

付表1 二項ロジスティック回帰に用いた変数の基本統計量

	N		第1子の有無		N		第2子の有無	
	実数	構成 (%)	平均	標準偏差	実数	構成 (%)	平均	標準偏差
計	3,804	100.0	0.95	0.22	3,605	100.0	0.88	0.33
地域								
非東京大都市圏	2,882	75.8	0.95	0.22	2,742	76.1	0.89	0.31
東京大都市圏	922	24.2	0.94	0.24	863	23.9	0.84	0.37
出生コーホート								
世代A(1948-52年)	1,394	36.6	0.96	0.21	1,332	36.9	0.88	0.33
世代B(1953-57年)	1,232	32.4	0.95	0.22	1,167	32.4	0.87	0.33
世代C(1958-62年)	1,178	31.0	0.94	0.24	1,106	30.7	0.88	0.32
学歴								
中学・高校	2,128	55.9	0.95	0.21	2,027	56.2	0.89	0.32
短大・大学等	1,676	44.1	0.94	0.23	1,578	43.8	0.87	0.34
結婚年齢								
24歳までに結婚	2,083	54.8	0.98	0.15	2,032	56.4	0.91	0.29
25-27歳で結婚	1,072	28.2	0.95	0.21	1,022	28.3	0.90	0.30
28-30歳で結婚	371	9.8	0.90	0.30	335	9.3	0.78	0.42
31歳以上で結婚	278	7.3	0.78	0.42	216	6.0	0.64	0.48

	N		第3子の有無		N		第4子の有無	
	実数	構成 (%)	平均	標準偏差	実数	構成 (%)	平均	標準偏差
計	3,166	100.0	0.36	0.48	1,146	100.0	0.10	0.30
地域								
非東京大都市圏	2,440	77.1	0.39	0.49	945	82.5	0.11	0.31
東京大都市圏	726	22.9	0.28	0.45	201	17.5	0.09	0.29
出生コーホート								
世代A(1948-52年)	1,171	37.0	0.31	0.46	368	32.1	0.10	0.30
世代B(1953-57年)	1,018	32.2	0.39	0.49	398	34.7	0.11	0.31
世代C(1958-62年)	977	30.9	0.39	0.49	380	33.2	0.10	0.30
学歴								
中学・高校	1,795	56.7	0.37	0.48	656	57.2	0.11	0.32
短大・大学等	1,371	43.3	0.36	0.48	490	42.8	0.09	0.29
結婚年齢								
24歳までに結婚	1,849	58.4	0.40	0.49	731	63.8	0.10	0.30
25-27歳で結婚	917	29.0	0.33	0.47	305	26.6	0.11	0.32
28-30歳で結婚	261	8.2	0.30	0.46	77	6.7	0.10	0.31
31歳以上で結婚	139	4.4	0.24	0.43	33	2.9	0.09	0.29

付表2 二項ロジスティック回帰の結果 (モデル1とモデル2)

	第1子の有無			第2子の有無			第3子の有無			第4子の有無		
	推定値	標準誤差		推定値	標準誤差		推定値	標準誤差		推定値	標準誤差	
モデル1												
切片	2.975	0.087	***	2.089	0.061	***	-0.459	0.042	***	-2.134	0.106	***
地域 (ref. 非東京大都市圏)												
東京大都市圏	-0.292	0.160	+	-0.422	0.111	***	-0.501	0.093	***	-0.185	0.269	
Nagelkerke R-sq.	0.003			0.007			0.013			0.001		
-2Log-likelihood	1558.5			2657.2			4114.1			759.4		
AIC	1562.5			2661.2			4118.1			763.4		
N	3,804			3,605			3,166			1,146		
モデル2												
切片	3.755	0.210	***	2.348	0.132	***	-0.150	0.090	+	-2.358	0.236	***
地域 (ref. 非東京大都市圏)												
東京大都市圏	-0.179	0.167		-0.359	0.116	**	-0.480	0.095	***	-0.157	0.271	
出生コーホート (ref. 世代B(1953-57年))												
世代A(1948-52年)	0.029	0.189		-0.009	0.126		-0.374	0.092	***	-0.075	0.241	
世代C(1958-62年)	-0.046	0.182		0.183	0.132		-0.003	0.093		-0.037	0.236	
学歴 (ref. 短大・大学等)												
中学・高校	-0.046	0.155		0.011	0.109		-0.042	0.079		0.301	0.209	
結婚年齢 (ref. 24歳以下)												
25-27歳で結婚	-0.656	0.206	**	-0.135	0.132		-0.303	0.088	***	0.242	0.225	
28-30歳で結婚	-1.438	0.229	***	-1.038	0.155	***	-0.453	0.146	**	0.145	0.398	
31歳以上で結婚	-2.422	0.206	***	-1.730	0.165	***	-0.819	0.207	***	-0.056	0.619	
Nagelkerke R-sq.	0.114			0.074			0.034			0.006		
-2Log-likelihood	1413.4			2529.5			4065.9			756.6		
AIC	1429.4			2545.5			4081.9			772.6		
N	3,804			3,605			3,166			1,146		

有意確率 ***:0.001、**:0.01、*:0.05、+:0.1

付表3 分析モデル別の推定子ども数の比較

	結婚年齢			
	24歳 以下	25-27歳	28-30歳	31歳 以上
A:ポワソン回帰のモデル3からの推定値				
世代A(1948-52年)				
非東京大都市圏	2.21	2.09	1.81	1.41
東京大都市圏	2.15	2.03	1.76	1.23
世代B(1953-57年)				
非東京大都市圏	2.32	2.20	1.91	1.49
東京大都市圏	2.16	2.04	1.77	1.24
世代C(1958-62年)				
非東京大都市圏	2.39	2.26	1.96	1.53
東京大都市圏	2.01	1.90	1.65	1.16
B:二項ロジスティック回帰のモデル3からの推定値				
世代A(1948-52年)				
非東京大都市圏	2.22	2.09	1.80	1.39
東京大都市圏	2.12	2.01	1.83	1.35
世代B(1953-57年)				
非東京大都市圏	2.32	2.19	1.88	1.46
東京大都市圏	2.16	2.03	1.81	1.27
世代C(1958-62年)				
非東京大都市圏	2.38	2.25	1.99	1.59
東京大都市圏	2.04	1.91	1.62	1.08
C:差(A-B)				
世代A(1948-52年)				
非東京大都市圏	-0.01	-0.01	0.02	0.02
東京大都市圏	0.02	0.02	-0.07	-0.11
世代B(1953-57年)				
非東京大都市圏	0.00	0.01	0.03	0.03
東京大都市圏	0.00	0.01	-0.03	-0.03
世代C(1958-62年)				
非東京大都市圏	0.01	0.00	-0.03	-0.05
東京大都市圏	-0.03	-0.01	0.03	0.08

二項ロジスティック回帰のモデル3からの推定値は4人以上の場合の子ども数を4人として推定。ただし、第4子の出生確率についてはモデル1の推定値を使用した。

付表4 カプラン・マイヤー法による生存関数作成に用いた変数の基本統計量

	N		第1子の有無		N		第2子の有無	
	実数	構成 (%)	平均	標準偏差	実数	構成 (%)	平均	標準偏差
計	6,980	100.0	0.892	0.310	6,370	100.0	0.805	0.396
1948-62年出生コーホートで27歳までに結婚								
①非東京大都市圏	2,269	32.5	0.958	0.201	2,205	34.6	0.902	0.297
②東京大都市圏	697	10.0	0.945	0.227	667	10.5	0.868	0.339
1963-77年出生コーホートで27歳までに結婚								
③非東京大都市圏	1,663	23.8	0.928	0.259	1,566	24.6	0.830	0.376
④東京大都市圏	575	8.2	0.880	0.325	521	8.2	0.752	0.432
1948-62年出生コーホートで28歳以降に結婚								
⑤非東京大都市圏	422	6.0	0.829	0.377	367	5.8	0.744	0.437
⑥東京大都市圏	172	2.5	0.797	0.404	152	2.4	0.612	0.489
1963-77年出生コーホートで28歳以降に結婚								
⑦非東京大都市圏	761	10.9	0.752	0.432	590	9.3	0.608	0.489
⑧東京大都市圏	421	6.0	0.686	0.464	302	4.7	0.474	0.500

	N		第3子の有無		N		第4子の有無	
	実数	構成 (%)	平均	標準偏差	実数	構成 (%)	平均	標準偏差
計	5,217	100.0	0.315	0.464	1,736	100.0	0.105	0.307
1948-62年出生コーホートで27歳までに結婚								
①非東京大都市圏	2,005	38.4	0.380	0.486	809	46.6	0.080	0.272
②東京大都市圏	585	11.2	0.263	0.441	162	9.3	0.105	0.307
1963-77年出生コーホートで27歳までに結婚								
③非東京大都市圏	1,330	25.5	0.329	0.470	460	26.5	0.137	0.344
④東京大都市圏	406	7.8	0.239	0.427	104	6.0	0.144	0.353
1948-62年出生コーホートで28歳以降に結婚								
⑤非東京大都市圏	280	5.4	0.268	0.444	77	4.4	0.130	0.338
⑥東京大都市圏	98	1.9	0.214	0.412	24	1.4	0.000	0.000
1963-77年出生コーホートで28歳以降に結婚								
⑦非東京大都市圏	369	7.1	0.209	0.407	80	4.6	0.138	0.347
⑧東京大都市圏	144	2.8	0.118	0.324	20	1.2	0.100	0.308

附論：出生コーホート別にみた有配偶女性の平均子ども数について

本稿では、東京大都市圏と非東京大都市圏の出生コーホート別有配偶女性の平均子ども数を次のように推計した。

$$C_{i,c} = \sum_a CA_{i,c,a} \times PA_{i,c,a}$$

C ：有配偶女性の平均子ども数、 CA ：初婚年齢別有配偶女性の平均子ども数、

PA ：初婚年齢別有配偶女性割合、 i ：地域、 c ：出生コーホート、 a ：初婚年齢

このうち CA は表 3 の値を利用することとし、 PA については以下のように推計した。

まず、全国について出生コーホート別に初婚年齢別有配偶女性割合を推計する。推計に際しては、厚生労働省大臣官房統計情報部（2011）の出生コーホート別、妻の年齢別初婚率のデータを使用した。また、初婚年齢別有配偶女性割合は、15-24 歳、25-27 歳、28-30 歳、31-44 歳のそれぞれについて初婚率の累積値を算出し、それを 15~44 歳の年齢別初婚率の累積値で割った値とした。

年齢別初婚率のうち実績データが存在しないものについては趨勢延長法で作成した推計値を使用した。推計の考え方は、年齢別初婚率の出生コーホートによる変化を観察し、その趨勢を 1990 年出生コーホートまで延長するというものである。ただし、趨勢の延長は実績値の得られる出生コーホートから 5 年先の出生コーホートまでとし、それ以降は 5 年先まで延長した値を一定とした。趨勢延長のための実績値は 15-24 歳、25-27 歳、28-30 歳については 1969 年出生コーホート以降、31 歳以上については 1932 年出生コーホート以降とし¹、趨勢延長に用いた曲線については二次曲線、三次曲線、累乗曲線、指数曲線の中から AIC を基準として選択した。最終的に得られた年齢別初婚率の推計値と実績値を示したのが附論図 1 である。

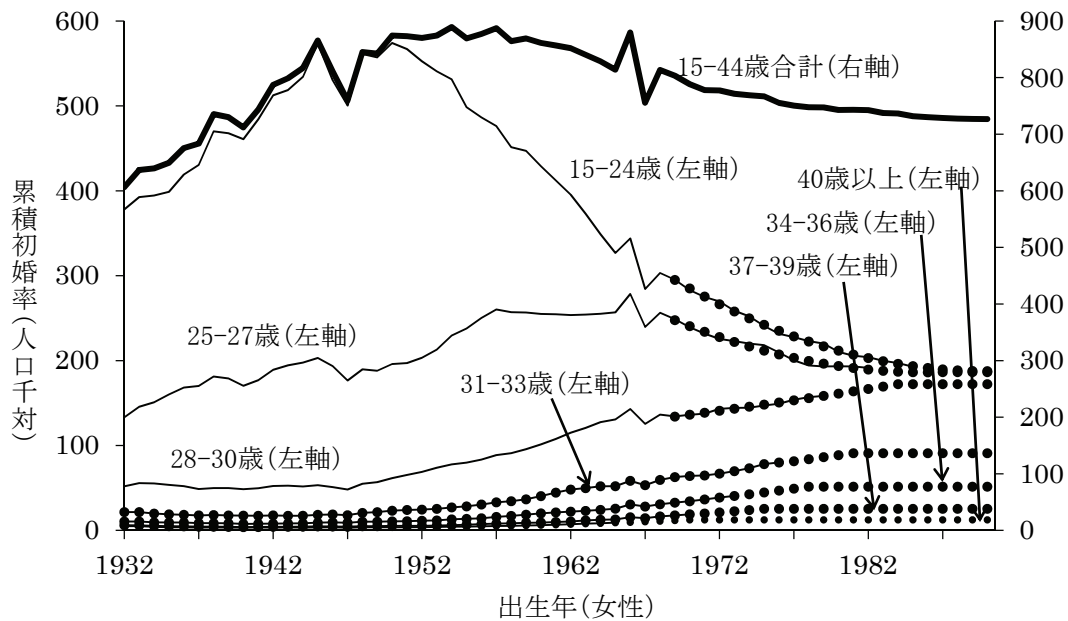
次に、このように推計された全国の出生コーホート別初婚年齢別有配偶女性割合と、本稿で用いた全国家庭動向調査から得られる東京大都市圏と非東京大都市圏の実績値を比較した（附論表 1）。その結果、非東京大都市圏の場合は全国とほぼ同じであること、東京大都市圏の場合は全国の出生コーホートの値よりも約 5 年進んでいることが分かった。従って、出生コーホート別有配偶女性の平均子ども数の算出に必要な出生コーホート別初婚年齢別有配偶女性割合については、非東京大都市圏の場合は全国の推計値を、東京大都市圏の場合は全国の推計値の 5 年先の出生コーホートの推計値を使用することとした。

¹ 31-44 歳については、年齢を概ね 3 歳程度に分けて曲線を当てはめた。

附論表 1 出生コホート別初婚年齢別女性割合

	(%)			
出生コホート(年)	15-24歳	25-27歳	28-30歳	31歳以上
初婚率から算出(各コホートの平均)				
1933-37	61.9	24.2	8.1	5.8
1938-42	64.6	24.2	6.7	4.5
1943-47	65.6	23.8	6.3	4.3
1948-52	65.3	22.6	7.1	4.9
1953-57	57.6	27.1	9.2	6.1
1958-62	49.6	29.7	11.9	8.9
1963-67	40.7	31.2	15.7	12.4
1968-72	36.0	30.3	17.4	16.3
1973-77	31.7	28.1	19.4	20.8
1978-82	28.5	25.9	21.7	23.9
1983-87	26.5	25.5	23.4	24.6
非東京大都市圏(全国家庭動向調査)				
1948-52	66.0	21.2	8.3	4.5
1953-57	55.1	29.1	8.5	7.2
1958-62	49.1	31.4	10.0	9.6
東京大都市圏(全国家庭動向調査)				
1948-52	58.3	26.0	8.6	7.1
1953-57	44.6	34.4	12.5	8.5
1958-62	36.2	36.9	16.8	10.0

附論図1 女性の出生コホート別にみた年齢別累積初婚率



資料：厚生労働省大臣官房統計情報部（2011）

注：実線は実績値、黒丸は推計値を表す。